

しあわせ杵事業

市が現在進めている行財政改革。ただ経費削減を行うだけでなく、その効果をどう活かしていくかも大切なこと。平成20年度の行財政改革効果額の一部を財源にして、子育て支援や安心安全のまちづくりなどの分野の事業に充てています。

安心安全のまちづくり

高齢者の人などが利用しやすくします。

庁舎東出入口改修事業

1,000万円

子育て支援

保育の充実のため保育士を増員。また、子どもの学力や体力、家庭や地域の教育力の低下に対応します。

保育士等加配事業

938万円

つやまっ子はぐみ教育推進事業

300万円

共創協働

人材育成と市民と協働で行う公益的活動の活性化を促進します。

協働による人づくり地域づくり事業

250万円

その他の事業

津山市地球温暖化対策地域推進計画策定を記念して地球環境セミナーを開催。新洋学資料館にミュージアムショップを開設します。

市制施行80周年記念事業「地球環境セミナー」
(25ページに関連記事あり)

39万円

津山洋学の魅力発信事業

540万円

緊急雇用創出事業・ふるさと雇用再生特別事業

景気対策の一環として、現在の厳しい雇用・失業情勢を踏まえ、臨時応急の措置として一時的な雇用・就業機会を創出する「緊急雇用創出事業」と、地域の実情や創意工夫に基づき、地域求職者などを雇い入れて行う雇用機会を創出する「ふるさと雇用再生特別事業」を実施します。

緊急雇用創出事業

直接雇用と委託で、雇用期間は原則6カ月。

公園の環境改善などを行う6人や市内の古写真などをデジタル化する18人など、計44人の雇用を創出します。

公園等施設環境整備事業

304万円

林道施設管理事業

937万円

つやま自然のふしぎ館調査研究事業

1,192万円

考古・民俗資料整備事業

533万円

歴史的文化遺産のデジタルアーカイブ事業

4,984万円

ふるさと雇用再生特別事業

民間の団体・企業にすべて委託し、雇用期間は原則1年。

産学官連携によるステンレス加工業ブランド推進の専任アドバイザー1人、観光分野のキーパーソン2人、観光客にサービスや情報発信を行うコンシェルジュ(世話人)2人など、計12人の雇用を創出します。

就職促進事業

648万円

「ステンレス加工津山」ブランド推進事業

657万円

まちづくりコーディネート委託業務・まちなかさろん再々管理運営委託業務

783万円

地域観光振興促進事業

1,095万円

景観・広告物等マネジメント事業

551万円

公共施設等のバリアフリー推進事業

418万円

津山ファンクラブ運営事業

238万円

まちのコンシェルジュ配置・育成事業

575万円

問い合わせ先 財政課☎32-2020

第4次総合計画中期実施計画の主な事業

「しあわせ大国 つやま」の実現を目指し、平成21年度に行うたくさんの事業の中から、総合計画に掲げた事業を中心に紹介します。

子育て支援と健康福祉の充実

子育て支援の充実や地域福祉の推進など、笑顔輝く健康福祉都市を目指します。

乳幼児医療費

2億4,966万円

倭文保育所建設事業

2億5,475万円

特別保育事業

2億2,845万円

放課後児童健全育成事業

1億3,092万円



▲放課後子ども教室

人づくりと文化の振興

学校教育環境や生涯学習環境の整備、芸術文化活動の推進など、誇り感じる教育文化都市を目指します。

高田小学校校舎改築事業

1億8,990万円

東小学校校舎改築事業(実施設計)

4,740万円

小中学校大規模改造事業

8億2,941万円

洋学資料館開館準備事業

880万円

加茂町公民館整備事業

2億5,000万円

国民文化祭推進事業

150万円

史跡美作国分寺跡公有化事業

6,201万円



▲史跡美作国分寺塔跡

産業振興と雇用の創出

持続的に発展する農林水産業や個性的でにぎわいのある商業などを振興し、元気あふれる産業振興都市を目指します。

まほらファーム整備事業

3,000万円

農地・水・環境保全向上対策事業

3,411万円

経営体育成基盤整備事業

2,762万円

農道保全対策事業

3,180万円

中山間地域総合整備事業

5,210万円

地域材利用新築住宅助成補助金

990万円

中心市街地活性化基本計画策定事業

1,053万円



▲休耕田に広がるコスモス

美しい自然と快適空間の形成

持続可能な環境づくりや良好な環境生活を整備し、自然豊かな環境共生都市を目指します。

合併処理浄化槽設置整備事業

1億6,172万円

焼却灰搬出処理委託事業

1億4,448万円

埋立ごみ処理委託事業

2,870万円

水処理施設基幹設備更新

6,500万円

小規模飲料水供給施設整備費補助金

3,388万円



▲焼却灰を持ち出すダンプカー

安全な暮らしと都市基盤の整備

防災対策の充実とともに、幹線道路の整備や歴史的景観の保全・活用など計画的なまちづくりを行うことで、効率的な都市経営を推進します。

携帯電話メール一斉同報システム事業

1,685万円

地域公共交通総合連携計画策定事業

546万円

緊急地方道路整備事業

8億9,805万円

街路事業(総社川崎線)

6,000万円

歴史的風致維持向上事業

900万円

新洋学資料館関連無電柱化事業

1億3,000万円

城東周辺地区都市再生整備事業

560万円



▲一部開通した総社川崎線

まちづくりの推進方策

総合的な情報化を推進し、効率的な行財政運営を行うとともに、市民主役のまちづくりを行うことで、効率的な都市経営を推進します。

電子入札共同利用推進協議会負担金

679万円

地域高速情報通信施設整備事業

(加茂・阿波地域にCATV網を敷設し、ブロードバンド環境等を充実)

4億4,115万円

